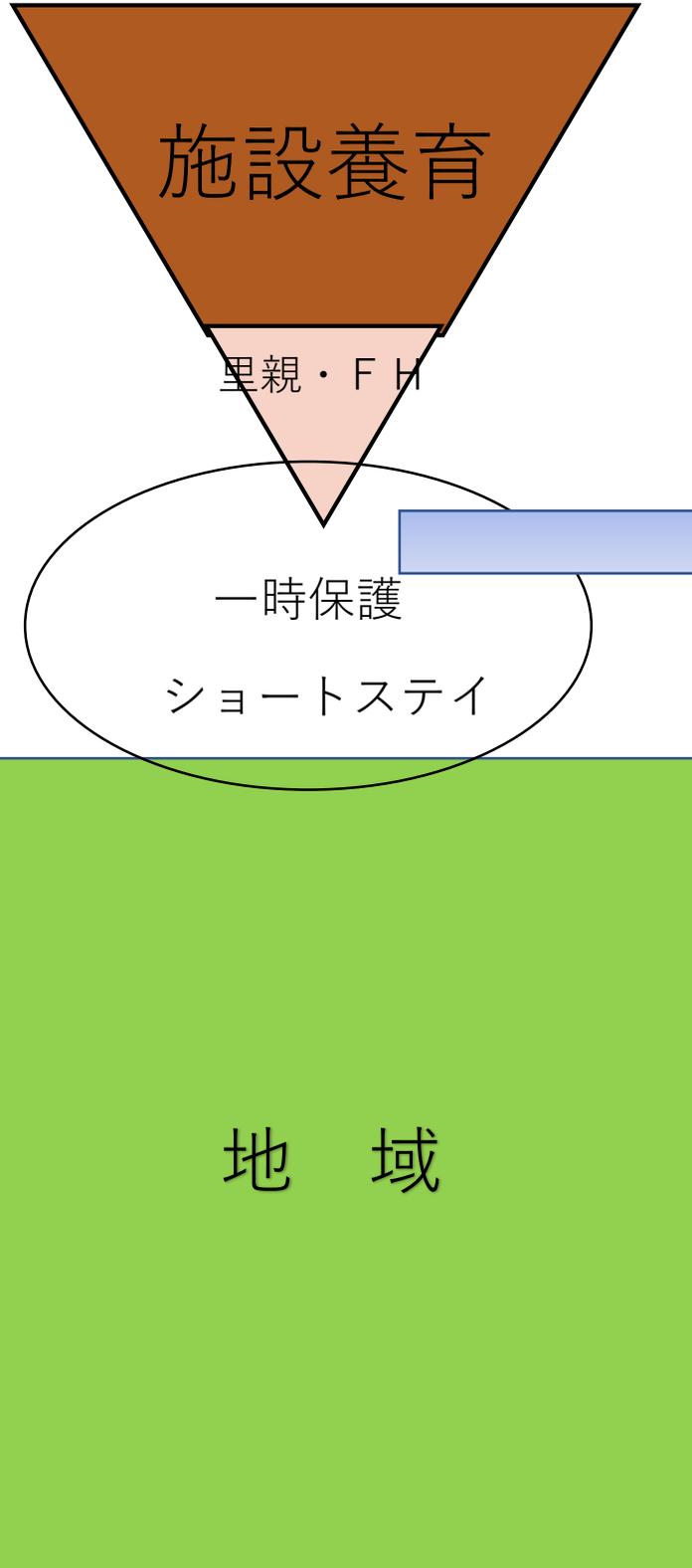


【現状】



<本市における社会的養育の転換イメージ>

～重点的な財源措置を行うとともに、重点的に体制の充実を図る～

	主な課題	対応策(案)
施設養育	<ul style="list-style-type: none"> ○厳しい勤務条件内容(課題のある児童への処遇や夜間宿直勤務, 不定休)であることから, 安定した人材確保が難しく, 定着や育成に向けた取組も進みにくい。 ○小規模化・地域分散化の更なる推進に対して職員配置基準が十分ではない。 ○施設の規模や設備, 職員体制等が, 児童の受け入れ状況に影響を与えている。 ○国制度上(体制・整備)も, 小規模化・地域分散化を誘導するような仕組みになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○特に支援を要する子どもの受入の促進の仕組みづくり ○本体施設における更なる小規模グループケアの推進 ○地域分散化のためのGHの設置推進 ○措置費制度を活用した職員処遇改善の実施及び専門職員等の配置
里親・ファミリーホーム	<ul style="list-style-type: none"> ○以下の状況にあることから, 選択肢が限られ, 里親と里子のマッチングが進まない。 ・里親の登録数が少ない。 ・里親の養育経験や養育スキルに偏りがある。 ・特定の性別や年齢の児童の受託を希望する里親が多い。 ○実親の同意が得られにくい(子どもが里親に取られると思ってしまう。) ○委託後の里親に対する細やかな支援や, 委託後の児童と実親との交流や調整を行うための体制が整えられていない。 ○ファミリーホームについて, 国制度上の単価が低く, 安定的な運営が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一般市民に対する里親のイメージアップや実親に対する制度理解の促進を目的とした「里親」を親しみやすい名称に変更(国においても検討が行われている。) ○里親制度の理解促進や登録数増加のためのインターネットやSNS等の広報媒体を活用した積極的な広報活動や地域への周知啓発 ○実親に対する里親制度の適切かつ丁寧な説明及び家庭復帰に向けた支援体制の検討 ○各施設に配置している里親支援専門相談員と連携した里親への相談支援, フォロー体制の充実や里親サロンの継続的な実施の継続的な実施 ○短期間委託の機会拡大のための周知啓発活動及び短期間委託を活用したレスパイト制度の活用促進や里親の養育スキル向上の取組の検討 ○ファミリーホームの設置推進のための取組の検討 ○里親のリクルートから委託後の相談まで包括的に支援するフォスタリング機関の設置
ショートステイ	<ul style="list-style-type: none"> ○ショートステイについて以下の課題がある。 ・要綱上の対象要件が不明確であり, 実態としてレスパイト中心になっている。 ・児相の緊急一時保護とのすみ分けが不明確。 ・全市の調整機関がなく, 施設所在地の利用者が多いことや, 頻回利用をするケースが多いことから, 需要と供給のアンマッチが発生し本来支援が必要な家庭への支援に繋がっていない可能性が高い。 ○一時保護所について, 複数人数での生活が基本であり, また虐待を受けた児童の加害親等からの安全確保に加え, 集団生活が前提となるため, 施設環境・実施体制からも入所児童の就学保障や高齢児への支援ニーズに応じた柔軟な対応を取ることが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ショートステイについて, 適切な利用となるよう, 制度の見直しを実施 ○ショートステイについて, ニーズに応じた資源整備を行うとともに, 利用調整のスキームを構築(受け皿の拡大) ○3施設一体化に向けた一時保護所の環境整備 ○一時保護を要する児童に対する, 施設機能の高機能・多機能化や里親への一時保護委託の推進と連動した家庭的環境の確保と個別ニーズに応じた柔軟な支援体制の構築
地域等	<ul style="list-style-type: none"> ○児童相談所・子どもはぐみ室と関係機関との連携において, 対象家庭が抱える困りや課題に対する認識に温度差があるとともに, それぞれの機関の役割や機能を十分に理解し合っていないこともあり, 円滑な連携に繋がっていない場合がある。 ○関係機関・地域での関わりを更に広げていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもはぐみ室の機能充実 ○専門性の向上のための研修等の実施 ○児童家庭相談システム導入を通じた子どもはぐみ室と児童相談所の更なる連携強化 ○要保護児童対策地域協議会の枠組を活用した関係機関との連携強化 ○地域連携の取組の充実

【将来像】

